

所在地	〒533-0022 東淀川区菅原6丁目3番25号
電話番号	06-6328-3005
F A X	06-6328-2691
校長名	塩月 学
開校年度	昭和13年度



◆学校からのメッセージ…校訓は「強く 正しく 明るく」



菅原小学校は、創立80年をこえる長い歴史があり、児童593名、教職員50名、通常の学級18学級、通級指導教室1学級、特別支援学級10学級の「活気あふれる学校」です。明日を担う子どもたちの健やかな成長のため、教職員が一丸となって、安全・安心な学校づくりを進めています。

◆運営に関する計画…「元気に登校！笑顔で下校！」の学校づくりをめざします！！

【安全・安心な教育の推進】

- いじめのない学校、安心して過ごせる学校をつくれます。
- 自分にはよいところがあると思える子どもを育てます。
- 異学年交流、体験的な学習を通して、思いやりの心や自律心を育みます。

【未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- 基礎的・基本的な学習内容を確実に習得した子どもを育てます。
- 楽しいと思える授業づくりを通して、自ら学びに向かい、思いを表現できる子どもを育てます。
- 健康の大切さがわかり、進んで健康な生活をおくる子どもを育てます。
- 進んで運動に親しみ、いろいろな運動に必要な体力を伸ばす子どもを育てます。
- 学校図書館の蔵書を質・量ともに充実させ、読書の場を広げます。

【学びを支える教育環境の充実】

- 子どもの興味・関心を高めるため、積極的にICT機器の活用を行います。
- 地域に開かれた学校づくりのため、学校情報を積極的に発信します。

<ホームページ、日々更新中です！！>



◆令和6年度「全国学力・学習状況調査」結果から

国語科も算数科も平均正答率を下回っていますが、令和5年度と比較すると、学力の向上が見られる結果となりました。基礎基本の定着を大事にする授業づくりに取り組んだこと、しっかりと読み取り、伝え合い、ふり返る授業づくりに取り組んだことの結果が少しずつ表れてきています。児童質問紙では、「学校に行くのは楽しいですか」に対する肯定的回答が高く、「学校適応感」が高いと思われます。一方「授業の内容はよくわかりますか」に対する肯定的回答はやや低く、「学習適応感」の低さが課題です。学習に対して不安を感じている子どもに、読み取り・情報収集整理・発表などの「方法」を教えることで、困り感を減らし、あきらめずがんばろうという気持ちや、やればできるという達成感を味わわせたいと考えています。

今後もさらなる学力向上をめざし、「主体的・対話的で深い学び」を中心に据えた授業づくりに取り組んでいきます。

	国語	算数
学校	62	57

[P.20に全国・大阪市平均を掲載。ご参照ください。]

◆令和6年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果から

「体力合計点」は男女とも全国平均より低く、女子は大阪市平均を上回るものの、男子は下回る結果となりました。しかし、長座体前屈・反復横跳び・50m走・ソフトボール投げは、わずかではありますが男女とも全国平均を上回りました。

全校では、「みんな遊び」や音楽を使って体感を鍛える運動、「だれもが楽しい」をめざした体育科の授業づくりなど、運動に親しむ機会を増やし、体を動かすことが楽しいと思えるような取り組みを行っています。スモールステップで、わかる楽しさ・自分の成長を感じる楽しさ・仲間と協力する楽しさを感じることを通して、運動好きな子どもを増やしていきたいと考えています。

種目別平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅跳び	ボール投げ	体力合計点
男子	15.67	17.07	34.23	41.39	43.55	9.73	143.25	21.86	50.22
女子	16.36	16.59	38.72	39.38	33.28	9.96	139.37	14.02	52.71

[P.20に全国・大阪市平均を掲載。ご参照ください。]

◆学校行事の内容…子どもたちの活躍の場がいっぱいです！！

- ◇林間指導（7月）ハチ高原：トレッキング・飯ごう炊さん・キャンプファイヤーなど、貴重な体験が盛りだくさんです。
- ◇運動会（10月）：元気いっぱい子どもたちが、一生懸命競技や演技に取り組みます。応援にも力が入ります。
- ◇修学旅行（11月）伊勢・志摩方面：自然・文化・人とのふれあいを通して、小学校生活の思い出をつくれます。
- ◇作品展（11月）：子どもたちがつくった、世界にひとつの作品が講堂狭しと並びます。子どもたちの力作をご覧ください。
- ◇卒業を祝う会（3月）：在校生が卒業生をお祝いする会です。お世話になった6年生に、感謝の気持ちを届けます。



◆特色ある教育活動…わかりやすい授業や児童理解にICTを活用しています！

子どもの可能性を広げるツールとして、ICTを駆使する力は必須です。そこで、1人1台端末を有効に活用し、子どもの可能性を引き出す個別最適学習と協働的な学びの実現に向け取り組んでいます。

発達段階や学習場面により、デジタル教材と紙の教材を効果的に活用し、それぞれの良さを生かしながら適切に組み合わせ学習を進めています。

1人1台端末を活用した授業方法の工夫・改善を行い、子どもたちの学習意欲の向上や、学習内容の理解の深まりにも、効果を発揮しています。また、心の天気や相談機能、ダッシュボードを活用し、児童理解を深めています。



◆一日のはじまりは、気持ちのよいあいさつから！



おはようございます！

菅原小学校では、元気よくあいさつのできる子どもを育てるため、児童会を中心に全学年で『あいさつ運動』に取り組んでいます。

玄関に入ったピロティで5人から10人のあいさつ隊の子どもたちが「おはようございます」と声をそろえます。

朝の菅原小学校に、一日のはじまりにふさわしい気持ちのよい元気なあいさつが響いています。

◆あたたかな地域に支えられて

菅原小学校には、たくさんの地域の方々、ボランティアとしてかかわってくださっています。

登下校の見まもり隊、読み聞かせ会、図書館開放など、100名以上の方々が多岐にわたるサポートをいただいています。

特別支援教育や、校外活動にかかわるサポーターさんなど、学校に地域の方が来られない日はない、と言えるほどです。

また、運動場には青々とした芝生のスペースが広がっており、菅原小学校のシンボルにもなっていますが、これも、地域やPTAの方と一緒に芝生を守る活動をしているおかげです。

あたたかな地域に、菅原の子どもたちは支えられています。

